

「FMC/TFM による表面複雑形状対象の探傷」

FMC/TFM（フルマトリクスキャプチャータラフォーカシングメソッド）は、プローブの倣い性の悪い対象物に対してもリアルタイムに超音波探傷を行うことができます。この技術をリアルタイムアダプティブ TFM と呼びます。

リアルタイムアダプティブ TFM を実施するためには、プローブと対象物間に柔らかい媒質を適用する必要があります。通常、この媒質には水・ウォーターウエッジ・ゲルパッド等が適用されます。

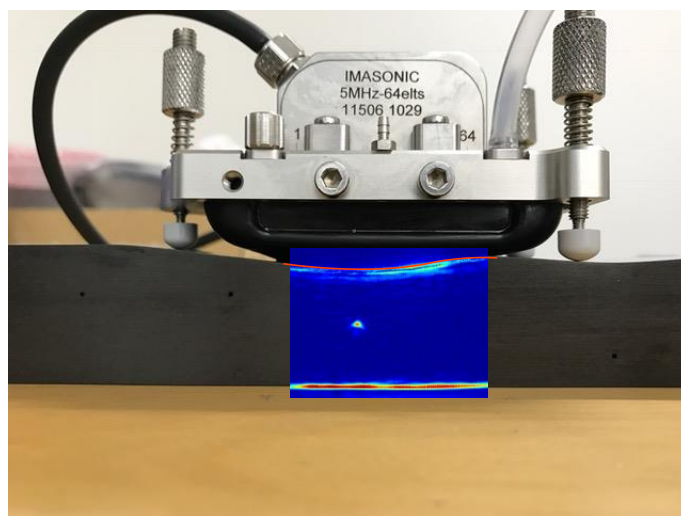


ゲルパッド



ウォーターウエッジ

● 結果



曲率表面から 18mm 深さにある直径 1mm のドリル横穴の探傷

● アプリケーション

- ・表面が複雑な形状をもつ対象物の超音波探傷
- ・溶接余盛の上からの超音波探傷
- ・配管溶接部直下の腐食部における肉厚測定
- ・肉盛り溶接部の超音波探傷

より詳細な情報は、弊社 info@db-kk.com までお問い合わせください。
技術検討及び評価試験のご相談もお受けいたします。